

# グループホームふる里の風運営推進会議議事録

H29. 7. 11

## ■参加者

高島氏(町内会長)

佐々氏(民生委員)

藤井氏(新庄地域包括支援センター センター長)

四津川 泰司(グループホーム「ふる里の風」管理者)

伊井 幸美(グループホーム「ふる里の風」ケアマネージャー)

## ■日時・場所

7月11日(火)13:00～ グループホーム「ふる里の風」

## ■内容

- ・運営推進会議の目的
- ・現在の入居状況
- ・入居者様の介護度・体調等
- ・5・6月の活動内容

■意見・発言等

	意見・発言	グループホームからの回答
藤井氏	<p>職員体制に関して</p> <p>あしたね様と連携して、地域の認知症で悩んでおられる方の受け皿となってほしい ⇒包括も協力して1月に1回程度の相談会 グループホームで認知症カフェの開催等</p> <p>前の用水など危険な場所が多いが、リスク管理はされているか</p>	<p>管理者1名、計画担当責任者2名（内ケアマネ1名）、看護師1名、介護職員8名以上で運営</p> <p>認知症カフェ等は運営がもう少し安定してから行っていきたい。その際に、包括様等に協力していただければと思います。</p> <p>散歩などの際はマンツーマン対応</p>
佐々氏	<p>民生委員は実際に家族様から依頼がないと動けない（橋渡しのような存在）包括主催で開催されている、認知症の相談会等は本当に悩んでいる方は相談できない。</p> <p>前の道が狭くて、アパートも建ち少し怖い</p> <p>「地域密着型」となっているが、新庄地区から何名入居しているか</p>	<p>認知症カフェ等で地域の認知症で悩んでおられる方の受け皿になりたい。</p> <p>現在はおられないが、今後1名入居予定、一応地域とは富山市全般を指す※包括藤井氏</p>
高島氏	<p>介護給付の仕組みに関して</p>	<p>家賃、光熱費、食費は固定、介護保険の部分は1～2割自己負担、それ以外は国保からの給付</p> <p>負担割合は世帯分離している場合は本人様の総資産より算出※藤井氏</p>

## ■総括

初回という事もあり、グループホームの仕組みに関してご説明することが多くなったが、様々なご意見を頂くことが出来た。

今後認知症高齢者は増加する見込みの為、地域として認知症で悩んでおられる方に対して受け皿が必要との意見が多く見られた。

地域密着型としてグループホームの役目は、入居者様、認知症カフェなどで新庄地区の困っておられる方の相談の受け皿も担っていきたい（認知症カフェ等で）。その為に地域のかた、包括センター様、町内会長様、民生委員様の協力を得て取り組んでいきたい。